

南部町

議会だより

No.48

平成27年
1月23日発行

<http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



旧交を温める成人者

平成26年
12月定例会
第2・3回臨時会

- ◆ 新年あいさつ (P2)
- ◆ 平成26年度一般会計・特別会計補正予算 (P3~4)
- ◆ 指定管理者の指定 (P5)
- ◆ 総括質疑 (P6~7)
- ◆ 4議員が町政を問う (P9~12)

新年のごあいさつ



南部町議会議長 望月将名

新年明けましておめでとうございます。

平成27年を迎えるにあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には、ご家族お揃いで、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

私は、昨年10月末の臨時議会において、議員各位のご推挙により、議長の重責を勤めることになりました。

私とりまして、身に余る光榮であり、その職責の重要性と使命の重大さを痛感しているところであります。

私ども議員は、町民の皆様の代理人として、町政発展のため、議員一丸となつて努力して参ります。

さて、昨年を振り返つてみると、8月の豪雨による広島市の大規模な土砂災害や、9月の御嶽山の突然の噴火により、多くの死者や行方不明者が出て、痛ましい自然災害が発生致しました。

本町では、少子高齢化に伴い保育園児の減少に歯止めがかからず、平成27年3月31日をもつて万沢保育所を廃止し、平成27年4月1日から富河保育所に統合することに決定いたしました。それに伴い、小学校適正化規模検討委員会がすでに設置されており、何度かの会合を持ち統廃合に向けて慎重に議論されているところであります。

また町では、中野地内にある白井産業所有地を取得し、若者が安心して働く事が出来る町づくりと

我が南部町においても、2月14日の大雪によつて積雪も75センチという記録的な大雪となりました。

そんな中、慌ただしい師走の衆議院選が終り、県内では年明けの知事選や、そして統一地方選挙へと移ります。衆議院選では、与党が3分の2の壁を越えましたが、我が県においては、与党が惨敗となりました。これから我々が望むことは、政府の政策である「地方創生」を、中央からではなく、地方から中央へ工夫と努力により、地方から中央へと推進していただきたいものです。

近年は、地方分権と、地方創生が叫ばれていますが地方の経済は、一向に上向きにならず、地方自治体をとりまく行財政環境も一段と厳しく、健全な財政運営が求められています。経費節減に努めていく事が大切であると思います。

地方交付税の削減により、町としては、町政のスリム化を図り、古い事業等の経費の削減に努めております。

議会としては、住民のための町づくりを進め、安心して暮らせる町、元気で活力ある町づくりを目指し議会の責任を果たしていく所存であります。

本年が、明るく希望のもてる年になりますとともに、町民の皆様の御健勝と、御多幸を御祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

して、企業を誘致し、雇用促進と活性化を図り、若者の定住できる町づくりを進めています。

中部横断自動車道の建設に伴い「南部IC」内に交流促進施設を、

中野地内に建設し、国道52号や高

速道路利用者のための、新たな休

憩施設として、国と一体的に整備

を進めています。多目的施設は、

農産物直売所、軽食提供や情報発

信コーナー、防災拠点施設機能な

どを、中部横断道の開通に向け計

画しています。

本年が、明るく希望のもてる年になりますとともに、町民の皆様の御健勝と、御多幸を御祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

謹んで新年のご祝詞を申し上げます

南部町議会員

望月将名	旗持雅也	佐野哲也	堀之内可和也	萩原敬和	木内利明	鍋田幹雄	内田大明	望月藤一	森田守	仲亀佳定	遠藤光宣
------	------	------	--------	------	------	------	------	------	-----	------	------

2639万5千円を追加

○ 農地台帳システム整備委託料	357万円
○ 町道維持工事費	350万円
○ 災害復旧工事費	265万円
○ 特定鳥獣保護管理事業費補助金	195万円
○ 分館改修費補助金	124万円
○ 番号制度システム構築費	110万円
○ 身体障害者補装具給付費	103万円
○ 除雪作業委託料	92万円

応急災害復旧費等です。主な使いみちは、社会福祉費、農業費、道路橋りょう費、社会教育費、万3千円です。補正額は、2639万5千円を追加し、予算の総額は、54億6555万5千円です。

(賛成・全員)

一般会計

平成26年12月定例会は、9日に開会し、条例の制定3件・改正5件・廃止1件、指定管理者の指定（山水徳間の里・奥山温泉・なんぶの湯）3件、一般会計補正予算、特別会計補正予算3件、合計16件のすべてを可決し、12日閉会した。

3会計総額 1691万1千円を減額

○ 西部簡易水道改良費	△1105万円
○ 国保国庫負担金等返還金	△830万円
○ 介護保険システム改修委託料	229万円

簡易水道

補正額は、1120万円を減額し、予算の総額は、4億

主に西部簡易水道改良費の工事請負費等の減額です。

(贊成・全員)

国民健康保険

事業勘定 補正額は、846万1千円を減額し、予算の総額は11億1806万1千円です。

直営万沢診療施設勘定

補正額は、46万円を追加し、予算の総額は、9205万9千円です。医療用消耗品購入費です。（賛成・全員）

介護保険

補正額は、229万円を追加し、予算の総額は、12億1千円です。

システム改修委託料です。

(贊成・全員)

条例の 制定・改正・廃止

● 南部町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

方法に関する基準等を定める
必要が生じたため。

方法に関する基準等を定める
必要が生じたため。

子ども、子育て支援法及び
就学前の子どもに関する教育、

●南部町立保育所条例の一部を改正する条例の制定について

保育等の総合的な推進に関する法律の一部改正により、児童福祉法の一部が改正された

平成27年3月31日に万沢保育所を廃止し、平成27年4月

育成事業の設備及び運営に関する基準を新たに定める必要が生じたため。（賛成・全員）

ることとしたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。（賛成・多數）

- 南部町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並び

- 南部町地域包括支援センターの職員に係る基準及び職員

に指定介護予防支援等による介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定について

の員数を定める条例の制定について

り、地域包括支援センターの職員に係る基準及び職員の員数等を定める必要が生じたため。

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により、介護保険法の一部が改正されたことによ

- 南部町課設置条例の一部を改正する条例の制定について



60年の歴史を閉じる万沢保育所

組織の再編により、「登記室」を廃止し、「建設課」に統合することとしたことにより、本条例の一部を改正する必要が生じたため。

●南部町町営バス設置条例の一部を改正する条例の制定

(賛成・全員)

●南部町町営バス設置条例の一部を改正する条例の制定

自家用有償旅客運送の更新及び変更登録により、道路運送法の規定に基づく許可が得られたことにより、本条例の一部を改正する必要が生じたため。一部改正は路線距離、乗降場所の改名、乗降場所のつけ加え等です。

(賛成・全員)

●南部町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

健康保険法施行令等の一部が改正され、平成27年1月1日から施行されることに伴い、出産育児一時金39万円を40万4千円に改める。

●南部町指定地域密着型サーカー

(賛成・全員)

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により、介護保険法の一部が改正され、これにより、これまで国が定めていた「指定介護予防支援事業者」の指定に関する基準は、条例で定めることとなつたことに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。

(賛成・全員)

●南部町保育所における保育の実施に関する条例を廃止する条例の制定について

子どもも、子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等に関する法律の一部改正において、児童福祉法の一部改正に伴い、本条例を廃止する必要が生じたため。

(賛成・多数)

所在地
●南部町指定地域密着型サーカー

所在地
●南部町奥山温泉

所在地
●南部町奥山グリーンロッジ

所在地
●静岡市葵区千代田

所在地
●静岡市葵区千代田

指定管理者の指定

・福士26842番地
・株式会社ユアーズ静岡
所在地
千代田7-1-29

・代表者
・代表取締役 高田 学
指定の期間
平成27年4月1日から
平成32年3月31日まで
(5年間)

・代表者
・代表取締役 高田 学
指定の期間
平成27年4月1日から
平成32年3月31日まで
(5年間)

・代表者
・代表取締役 高田 学
指定の期間
平成27年4月1日から
平成32年3月31日まで
(5年間)

○山水徳間の里の指定管理者
(賛成・多数)
名 称
・南部町山水徳間の里
所 在 地
・福士18080番地

○交流促進施設「なんぶの湯」の指定管理者
(賛成・全員)
名 称
・南部町交流促進施設
所 在 地
・内船8106番地1

○奥山温泉施設等の指定管理者
(賛成・全員)
名 称
・株式会社ユアーズ静岡
所 在 地
・南部町奥山温泉



利用者の増加が期待される山水徳間の里

指定管理者の指定について
は、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を経る必要があるため。

総括質疑



借用している柳島分館

子育て支援課長

睦合小学校

放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基準を定める条例の制定

問

放課後児童保育は、公の施設で実施することが望ましいが、現在分館など

の借り上げ施設で実施している所は、今後どのように進めていくのか。

放課後児童健全育成事業の設置及び運営に関する基準を定める条例の制定

問

指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定

介護予防事業は、今後町が実施する訳だが、それとの関係と、常勤の管理者を置かなければならぬと規定されているがこの取り扱いは。

問

福祉保健課長 福祉保健課長 平成27年度から制度改正の内容ですが、別の施設での運営が可能か、今後検討していくます。

福社保健課長

平成27年度か

ますが、新たに施設を建設することは困難なことから、他の施設での運営が可能か、今後検討していくます。

総務課長

登記室の事務分掌

登記室を廃止して、建設課へ統合することだが、職員の適正化や配置関係はどうなるのか。

課設置条例の一部改正

福祉保健課長 今回の条例制定は、これまで国の基準に従つて設置していたものを一括法改正に伴い、条例化したものと役割が終えたものと整理が必要ではないか。再度組合にした理由と、今後も指定管理施設とするのか、町長の考え方を示して頂きたい。

地域包括支援センターを今まで有つたものでなく、新たに設置するのか。

地域を包括支援センターの職員に係る基準及び職員の員数を定める条例の制定

山水徳間の里指定管理者の指定

その結果如何によつて判断させて頂きたいと思います。

問

議案第76号と若干関係あるが、今回指定管理者が奥山となんぶの湯が同じであるが、これにより指定管理料の軽減が図られるのか。また、施設間で従業員の人事交流や情報提供について、事業者に対する指導状況は。

奥山温泉施設の指定管理者の指定

財政課長

今回提案いたしました、奥山施設及びなんぶの湯につきましては、㈱ユアーズが選考されました。

1社にする事で連携を図った活動が可能だと考えています。町からは、職員を流动的に動かすことや人的配置もしつかりやることなどを指導いたしました。また

祉保健課課長、常勤の管理者は藤田保健師となります。

第4条に規定されているが、現段階では詳細が示されておりません。

地域で、介護と医療の連携を図ることを推進していくま

すが、現段階では詳細が示されておりません。

第4条に規定されているが、現段階では詳細が示されておりません。

祉保健課課長、常勤の管理者は藤田保健師となります。

この施設により、地元の雇用を創出していることは、大切なことだと考えております。私が町長に就任してから、3年少し経過いたしましたが、この間、何か施設を生かしたいとの思いから、組合には色々と提案をしてきました。再度組合を指定管理者に指定する席上、相当きつく発言させて頂きました。中部横断自動車道の開通や奥山温泉の恩恵も受けながら、これから3年をがんばるようにと。

第4条に規定されているが、現段階では詳細が示されておりません。

管理者につきましては、施設開設者は町長、所長は福祉保健課課長、常勤の管理者は藤田保健師となります。

問 グリーンロッジと旅行村の町内外の利用者数の状況は。

産業振興課長 概算となりますが、奥山グリーンロッジについては、年間3千名程度で、そのほとんどが町外者となっています。キャンプ施設につきましては、年間30名ほどで、町内者も含まれています。

財政課長 奥山施設は、790万円を予定しています。なんぶの湯につきましては、指定管理料は、ありません。

施設の年間指定管理料は。

一般会計補正予算

問 新たな事業である、農地中間管理機構集積支援事業の内容と補助率の説明を。

産業振興課長 この事業の補助金357万4千円は、農地台帳システム整備委託料

に対する補助金です。事業内容は、インターネットを活用しての、農地の貸し付け・借り受け、買い入れ・売り渡しなどで、遊休農地解消のための新規事業です。

補助率は、100%です。

お香典をお届けしてまいりました。

問 グリーンロッジと旅行村の町内外の利用者数の状況は。

産業振興課長 概算となりま

すが、奥山グリーンロッジについては、年間3千名程度で、そのほとんどが町外者となっています。キャンプ施設につきましては、年間30名ほどで、町内者も含まれています。

企画課長 当初コンサルタン

ト事業者への委託も可能と

するため、予算付けして頂きましたが、府内各課から

総合計画策定委員を指名し

基本計画の原案を作成し、

検討委員会で協議して頂きました。課員1名の増員も

あり、自前での作成が可能となりました。

問 予防接種事故による障害金受給者が亡くなつた

とのことでの減額だが、

町の遺族への対応は、

福祉保健課長 亡くなられた

とのご連絡を頂きましたの

で、私と担当者の3名で、

ご自宅へお伺いし、弔意を表すとともに、町長からの

問 企画費委託料400万円

減額の説明を。

問 除雪業務委託料の説明を。

建設課長 2月の大雪を踏まえて、町建設安全協会16社と除雪作業委託契約を締結するもので、支払いについては従来どおり実績に応じて行います。

視察日
平成26年12月11日

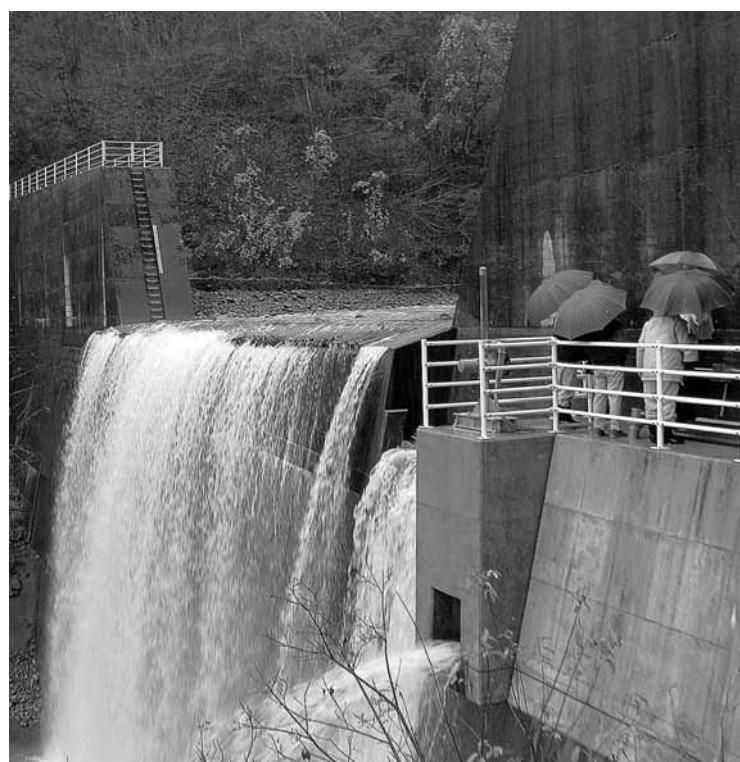
○大城川発電所（山梨県）

身延町大城に山梨県が、

エネルギーの地産地消を目指し建設した、小水力発電モデル施設の「大城川発電所」を視察した。

現地視察報告

最大電力は49キロワット。再生可能エネルギーを利用した、太陽光・風力などと比較した場合、発電効率が大変良いことや、設備費や維持管理費が比較的大きいことなど、再生可能エネルギー活用の難しさや、無限に広がる可能性について説明を受けた。



小水力発電モデル「大城川発電所」

第2回臨時会

平成26年第2回臨時会は、
10月31日開会し、一般会計補正予算（第4号）と、監査委員の選任の2議案について、賛成全員で可決・同意した。

また、議長・副議長の辞職に伴い、新たな議長、副議長の選挙と、議会の委員会構成を決定し同日閉会した。

- 議案第53号 平成26年度南部町一般会計補正予算（第4号）
- 補正額は1777万2千円を追加し、予算の総額は54億1530万8千円です。使いみちは、中部横断道促進施設予定地内の用地買収費です。

○議案第54号

- 監査委員の選任について
- 南部8468番地16 堀之内 可和

議長・副議長及び議会構成については、下記のとおり。
(任期は10月31日から)

◎委員長
○副委員長

議会の構成

議長	望月将名	副議長	旗持雅
総務建設常任委員会	◎佐野哲也 萩原敬	○遠木藤内光利 田中伸定	旗森持田雅守
文教厚生常任委員会	◎内鍋田大 鍋田明雄	○仲望佳藤 田中定一	堀之内可和
議会運営委員会	◎萩堀原可 堀之内敬和	○佐内野田哲大 野田也明	旗持雅
議会広報編集委員会	◎森内田大 内田守明	○望仲藤佳 月龟一定	旗遠持藤光宣
峡南広域行政組合議会議員	旗持雅	遠藤光宣	
山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員	鍋田幹雄		

第3回臨時会

平成26年第3回臨時会は、
11月25日に開会し、専決処分の承認1件、条例の改正4件、補正予算6件を原案どおり可決し同日閉会した。

専決処分承認

- 平成26年度一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出にそれぞれ897万2千円を追加し、予算総額を54億2428万円とする。使いみちは、衆議院議員総選挙の執行に伴う費用です。

条例の改正

- 南部町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- 南部町長の給与及び旅費条例の一部改正
- 南部町教育長の給与等に関する条例の一部改正
- 南部町職員給与条例の一部改正

人事院の給与勧告並びに国家公務員給与改正等にかんがみ、南部町においても同様の措置を講じることに伴い、本条例の一部を改正する必要が生じたため。

- 平成26年度南部町一般会計補正予算（第6号）
- 平成26年度南部町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）
- 平成26年度南部町指定居宅サービス特別会計補正予算（第2号）
- 平成26年度南部町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 平成26年度南部町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 平成26年度南部町介護保険特別会計補正予算（第2号）
- 平成26年度南部町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

- 上記補正予算の主な使いみちは、人事移動及び給与改定等による職員人件費です。
- 補正額は8万4千円を追加。（第2号）
- 補正額は54万4千円を追加。55万5千円を追加。
- 直営万沢診療施設勘定は、直営南部診療施設勘定は、311万3千円を減額。
- 補正額は23万8千円を追加。
- 直営南部診療施設勘定は、55万5千円を追加。
- 補正額は54万4千円を追加。
- 補正額は8万4千円を追加。（第2号）

ここが聞きたい!!

一般質問

4議員が問う



うちだ たいめい
内田大明 議員

問 「消防団員」の報酬等引き上げを

答 前向きに引上げを考える

消防団の活動状況は、初期消火や地震・風水害・土砂災害などの災害活動、消火器やAEDによる救助活動のための講習会や研修会への参加、広報活動や実働想定訓練など、重要な役割を担っている。団員は厳しい出動要請にも応え、地域住民を災害から守っていることを十分認識してくれている。

合併以来、消防団員の手当・報酬等は引き上げられていらないが、団員確保や、町民が安心・安全に暮らすため、財政状況や近隣市町村と比較検討し、引き上げを検討する考えはあるか伺う。

消防団員の定数は、条例で定められているが、現行の団員数と、この10年ほどまでの推移はどうか。

少子高齢化社会の急速な到来と、産業・就業構造の変化で、消防団員数も減少傾向にあり、団員の確保は厳しい状況にある。

消防団の活動状況は、初期消火や地震・風水害・土砂災害などの災害活動、消火器やAEDによる救助活動のための講習会や研修会への参加、広報活動や実働想定訓練など、重要な役割を担っている。団員は厳しい出動要請にも応え、地域住民を災害から守っていることを十分認識してくれている。

消防団員数は、現行の定数510名に対し、実団員数419名。合併後の平成16年は504名、20年に465名、25年度は426名で、11年間で85名減少している。

常備消防の消防署と、非常備消防の南部町消防団で構成され活動している。防災関係機関の公助だけでは限界もあり、消防団への期待は高まっているが、消防団への期待は高まっているが、団員の多くが町外で就業し、昼間の災害発生時に十分な災害対応活動ができるか、地域における防災力の低下懸念と、一部地域で消防団組織の再編成等も課



指揮高く分列行進を披露する消防団員

題になつてゐる。
町としても、消防団員確保と加入促進、待遇改善や装備の充実、教育訓練の整備や改善など、積極的に取り組む必要があり、消防団員の手当・報酬単価の引き上げなど、前向きに考えていいきたい。



はぎはら たかし 敬 記員

問

中野交流促進施設建設スケジュールは

町の特色を生かした道の駅をつくる

問

中野交流促進施設建設用の追加予算が了承され、下準備が整った。11月には国土交通省が「セレン流出対策完了」の発表があり、平成29年度中の開通に遅れはないとしている。

町民が大きな期待を寄せている中部横断道の開通時期に合せ、さまざまな事業計画がされているが、具体的な実施計画が見えていない。

現在の進捗状況と抱えている問題も併せ、3年後の開通に向け、今後の具体的な計画を示してほしい。

町長

用地取得は地権者の相続登記が完了し、売買契約、所有権移転が完了する。これにより国交省取得の約1万平方メートルと町の取得を合わせ、2万平方メートルの用地となる。

現在、中部横断道からの

進入路、国道からの交差点進入路、田用水路の付け替え、施設排水路等の協議を行っており、道の駅の中部横断道開通前のオーブンを目指している。また、公安委員会との進入路交差点、東京電力と電柱移転、県都市計画課と開発行為等の関係機関との各協議を進めている。

本年度中に現況測量・造成設計を完了し、平成27年度中に造成工事・詳細設計、平成28年度には施設建設工事・外構設計、平成29年度に外構工事を完成させる予定。

課題としては、農振除外転用、道の駅の指定、開発認可の手続等の問題があるが、南部町の活性化に向けた一大事業でもあり、関係機関のご理解もいただけると確信している。

運営に関しては、提案を精査検討し、大手管理運営会社も選択肢に公設民営を基本方針とする中で、南部町の特色を生かした道の駅に仕上げていきたい。

具体的な施設内容は、国交省側には道路管理事務所、大型車をメインとした駐車場、24時間トイレ、町側には情報発信コ

室及び広場、防災施設、EV車用電気スタンド等を考えている。



町内2つの道の駅を目指す

車場、交流のための多目的室及び広場、防災施設、EV車用電気スタンド等を考えている。

木内利明 議員
きうちとしあき

問 家族葬もできるアルカディア聖苑に

答 待合室でなく告別室が使用できる

問

この施設は荼毘に付す場所として、利用されてきた。

また、葬儀はセレモニーホール「あじさい」で営まれてきたが、最近では葬儀の多様化により、家族葬を希望する世帯も増える傾向にある。

その背景には、高齢の親達は田舎に取り残されて、若い世代は就業と生活のために都市に生活基盤を置いているので、地元に戻ることは難しく、地元との関わりも疎遠になりつつあり、残された家族のその後の生活を維持していくためには、葬儀の費用も抑える必要があり、周辺に迷惑をかけず、身内だけの家族葬の志向は増える傾向にある。

現に家族葬を行つてきた方に聞けば、自分たちは身の丈に合った葬儀と納得していましたので、わが町で

も、施設の一箇所で家族葬が出来るので、簡単な祭壇を置けば、葬儀としての機能は十分に果たせると思うので、安価な葬儀を求める人達のために、実現できるよう町長の考えを伺う。

町長

アルカディア聖苑の待合室は、火葬を行う場合の遺族の方々等の待合室で、祭壇を置くなど、葬儀が行える機能も有していない。

火葬も多いときは一日3回できるよう時間設定を組んでおり、時間や火葬に来る人数にもより、聖苑を家族葬が行える施設にするのは、できないと考えている。

葬儀にかかる費用を抑えには、遺族の方々の考えにより、葬儀を行わず、ごく限られた身内の方々だけでアルカディア聖苑にお越しなり、告別室で亡くな

られた方とお別れをし、荼毘に伏すという直葬は、火葬場の使用料のみで行えるので、住職などとよく相談し、利用していただきたいと考えている。



直葬利用は可能な告別室

問 小学校 統廃合は慎重に



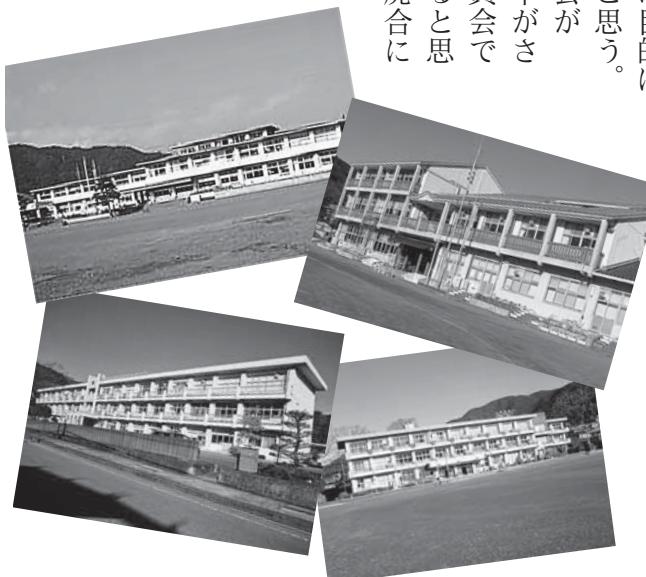
なべた みきお
鍋田幹雄 議員

答 将来にも影響する 重要問題

将来、未来を子どもに託す大人達は、小規模校の特徴を生かし、子ども同志・保護者・地域の人達、教職員が、学校、郷土を支えて地域社会を守る必要があると思う。

学校を無くさず、絶えず交流すれば目的は果たせると思う。

検討委員会ができる、答申がされ教育委員会で検討されると思うが、統廃合に伺う。



適正規模が検討される小学校

南部町を一流の田舎町にしたいと当選し、一期目もあと数ヶ月となつた。ゴミ処理問題、中部横断道南部ICでの交流促進施設建設推進、企業誘致のための中野社有地購入、学校跡地の若者集合住宅の建設、安全・安心のための防災計画の見直しやソフト事業も積極的に取り組み、種が時かれました。花を咲かせ実を受けなければならぬ。まだ62歳の働きざかり、代議士、知事の秘書時代からの人脈も多く、更なる期待の声がある。二期目をどうするのか伺う。

将来、未来を子どもに託す大人達は、小規模校の特徴を生かし、子ども同志・保護者・地域の人達、教職員が、学校、郷土を支えて地域社会を守る必要があると思う。

学校を無くさず、絶えず地域の歴史的な経過も含めた視点で議論を重ね、平成28年3月には、町長に具申したいと考えている。

過疎地域の核となつてゐる小学校は、地域の伝統化、歴史を伝承させ発展させるための殿堂でもあり、児童の存在は不可欠だ。どこでも小規模校の児童は、一人一人素晴らしい力を身につけている。

教育委員会では、小学校の統廃合は論点も多岐にわたり、教育的視点以外に地域との関わりも深く、地域の将来にわたつて影響がある重要な問題もあり、児童の教育の場としての学校教育を最優先としながらも、地域社会を守る必要がある

問

教育委員長 今年7月に適正規模検討委員会を設置、平成27年12月を目途に答申を頂くため、検討されている。

問

町長選、 一期目の出馬は!!

答 蒔いた種は 結実させる!!

問

南部町を一流の田舎町にしたいと当選し、一期目もあと数ヶ月となつた。

ゴミ処理問題、中部横断道南部ICでの交流促進施設建設推進、企業誘致のための中野社有地購入、学校跡地の若者集合住宅の建設、安全・安心のための防災計画の見直しやソフト事業も積極的に取り組み、種が時かれました。花を咲かせ実を受けなければならぬ。

まだ62歳の働きざかり、代議士、知事の秘書時代からの人脈も多く、更なる期待の声がある。二期目をどうするのか伺う。

町長 平成23年4月町長に就任し、3年9ヶ月が過ぎた。この間、私が目指す町づくりに全力投球してきたが、自分自身はもとより、町民が納得できる成果を上げるに至っていない。財政事業は厳しいが、町づくりに向け熱い思いを途中で投げ出すわけにはいかない。町長選には再度立候補し、全身全霊で町づくりに取り組んでいきたい。

峡南広域行政組合議会 第2回定例会報告

平成26年第2回定例会は、10月24日開会し、以下の案件を可決し、同日閉会した。

専決処分

- 平成26年度一般会計補正予算（第1号）
補正額は、45万円を追加。
使いみちは、慈生園の冷凍冷蔵庫の購入費です。

○平成25年度・決算認定

- 一般会計
- 介護保健特別会計
- 峡南ふるさと市町村圏特別会計

3会計について決算報告がされ、全会一致で認定された。

○売買契約締結

- 高規格救急自動車及び高度救急処置用資機械購入
2959万2千円（消費税込み）

- 指名競争入札
- 山梨トヨタ自動車㈱

峡南広域行政組合議会 第2回臨時会報告

平成26年第2回臨時会は、11月26日開会し、以下の案件を可決し、同日閉会した。

○職員給与条例の改正

県人事委員会勧告に伴い、組合職員給与条例の一部が改正された。

○平成26年度一般会計補正予算（第2号）

- 補正額は、4040万2千円を追加し、歳入は繰越し寄付金を充当し、歳出の主なものは、人件費と基金積立金別会計

○平成26年度後期高齢者医療特別会計決算認定

- 堀内茂由議員（山中湖村）

以上の5件を、原案どおり認定・可決・同意し同日閉会した。

定例監査報告

平成26年度の定例監査が、11月4日と5日の2日間実施された。

各所属における財務に関する事務の執行及び経営に係る

山梨県後期高齢者医療広域連合議会報告

平成26年第2回定例会は、10月28日開会し、
○平成25年度一般会計決算認定

○平成25年度後期高齢者医療特別会計決算認定

○平成26年度一般会計補正予算（第1号）

- 堀内茂由議員（山中湖村）

以上5件を、原案どおり認定・可決・同意し同日閉会した。

○平成26年度介護保険特別会計補正予算（第1号）

- 新正副議長挨拶回り
- 総合計画審議会
- 町村議会運営委員会

11月
1日(木) 町民文化祭芸能発表会
2日(金) 第2回臨時会
3日(土) 国保・介護説明会
4日(火) 定例監査(5日まで)
6日(木) 新任議員研修会
7日(金) なんば光ネット運営委員会
11日(火) 南部町戦没者慰靈祭
12日(水) 町村議会議長全国大会
13日(木) 観察来庁
16日(日) 第4回広報編集委員会
19日(月) 第5回広報編集委員会
21日(水) 監査委員協議会理事会

1月
5日(月) 職員仕事始め
8日(木) 第3回広報編集委員会
9日(金) 町村長・議長新年互礼会
10日(土) 成人式
11日(日) 消防団出初式
13日(火) 観察来庁
16日(日) 第4回広報編集委員会
19日(月) 第5回広報編集委員会
25日(木) 第2回広報編集委員会
26日(金) 峡南広域行政議会
27日(木) 事業説明会
28日(金) 国民健康保険運営協議会

議会の動き

事業の管理状況は、全般を通じ、その処理状況は適正と認められた。
監査委員から、措置を求める事項及び指摘事項は無かつたが、一部については、改善または検討を要する事項として口頭で講評が行われた。

○議会傍聴の「」案内

次の定例会は3月です。

議場入口で受付を済ませれば、だれでも傍聴できます。詳細は議会事務局へお問い合わせください。

町民の広場

「町長と語る会」に 参加して

瀧井恵子
(内船上区中谷津)

女性団体連絡協議会主催の「町長と語る会」が11月14日総合会館において開催されました。98名の方のご参加がありました。

始めに佐野町長より「今年度の施政方針・平成26年度を振り返って・保育所、小学校の統廃合について」着々と工事の進む中部横断道関連のこと、増え続ける国民健康保険の医療問題、ゴミの問題また、その他町政に関する概要を分かりやすくお話し頂きました。

その後、質疑応答、意見交換に入りました。

消費税率改正も、社会保障の充実が成されるならば賛成するというもつともな意見も出されました。

女団連で取り組んできた、バクテリアを利用した生ゴミ処理器「キエーロ」の使用実績についての報告があり、大



議会を傍聴して

渡辺公子
(井出区上)

師走に入り何かとあわただしくなった12月9日、町の女性団体連絡協議会からの勧めもあって初めて議会傍聴の機会をいただきました。

テレビなどで見る国会中継同様に緊張した議場に一歩入ると、思わず身の引き締まる思いがいたしました。

議長の開会宣言に続いて監査報告・町長による行政報告など日々の生活に係わる大切な事案がきめ細かくなされました。また、4名の議員による一般質問では、人命に係わる防災問題・建設中の中部横断道の進捗状況とこれからの課題などの質問がありました。身近な問題として、小学校の統廃合などの子育て支援に係わる事や、時代に合わせ多様化してきた葬儀場の提供を、と言う要望もあり暮らしに密着した事柄が多くなり審議されておりました。

住みよい魅力ある町づくりに向けて、議員の皆様には日々頃より精力的な活動を続けられている事に感謝申し上げると共に、これからも町民の声の、ひとつひとつに耳を傾け続けていただきたいと思います。

▼寒波の勢いがとどまるところを知らない中で、はく息も白く、元気な声で、おはようございますと挨拶をし、上級生に見守られ登校する小学生に元気をもらつて、議会広報の編集に取り組み、今回号から新広報委員長のもと、ペラン委員の指導を受け、議会の動きが皆様に伝わるよう発行に努力していきますが、新規の動きが皆様に伝わるよう発行に万全を期そうと推進しています。私たちも危機意識は高まっていますが、自助公助のバランスを考え、住んでよかつた町でありますといとベンを置きます。



編集後記

委員長 森田 伸
旗持 雅
副委員長 望月藤一
内田大明
遠藤光宣

委員長 森田 伸
旗持 雅
副委員長 望月藤一
内田大明
遠藤光宣

く中、質問する議員の方々、回答する町の関係者の皆さん

の真剣且つ、熱い思いがひしと伝わってきました。

その席上、佐野町長より引

き続き町政の舵取りを行うとの、次期町長選への出馬表明がなされました。

出席された議員と町の幹部職員37名が全員男性であつた

事に少々驚きを覚え、町の大

きな方針は男性の肩に委ねら

れています。そして、これからも女性

の視点を町政に反映していくた

だける事を願っています。ま

た、町の議会がもつと身近に

なります様に多くの皆さんに

議会傍聴を体験していただけ

たらと思いました。

住みよい魅力ある町づくり

に向けて、議員の皆様には日

頃より精力的な活動を続けら

れている事に感謝申し上げる

と共に、これからも町民の声

の、ひとつひとつに耳を傾け続

けていただきたいと思います。

▼冬期対策に町は安心安全

に万全を期そうと推進してい

ます。私たちも危機意識は高

まっていますが、自助公助のバ

ラーンスを考え、住んでよかつた

町でありますといとベンを置きます。